

2021年 / 月 22日

## 進行性脊髄軟化症についてのアンケート

オーナー様・動物さんについて	
氏名	
動物さんお名前	セト
犬種	ミニチュアダックスフンド
性別	<input checked="" type="checkbox"/> ♂(去勢: <input checked="" type="checkbox"/> 有・無) <input type="checkbox"/> ♀(避妊: 有・無)
生年月日	(2008)年(8)月(10)日

進行性脊髄軟化症と言う病気について罹患前のご存知でしたか？	
<input type="checkbox"/> 知っていた	<input checked="" type="checkbox"/> 知らなかった
麻痺の発症日はいつでしたか？覚えておられましたらお答えください。また手術をいつ受けられましたか？	
麻痺の発症日	(2017)年(3)月(28)日
手術日	(2017)年(3)月(31)日
当院の治療をどのようにして知りましたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページ(ブログ含む)	<input type="checkbox"/> SNS (Instagram, YouTube 等)
<input type="checkbox"/> 他院のご紹介	<input type="checkbox"/> お知り合いのご紹介(お名前: )
<input type="checkbox"/> その他( )	
進行性脊髄軟化症と診断され、当院に来院される前のお気持ちはどのようなものでしたか？	
<p>なかりうけの動物病院より3月30日に画像診断の出来る病院を紹介さし、最初は、ヘルニアの手術をしてもらう程度に考えており、手術をすれば元通り歩く事が出来るだろう程度に思っていました。そんなに確率は高くないが、稀にMRIで高信号といつかみらると手術も必要ず、助からないと聞いてました。結果どうであらと電話か、あた時は、セトを失なう...と目の前がま暗になりました。</p>	
当院での治療を決心され来院する決め手となったものは何でしょうか？	
<p>泣いていた私(母)の為に、息子が「セト助かるかも、京都で進行性脊髄軟化症の手術をしてくれる病院かあた！」と、セトは画像診断をして下さった病院で預かり状態だ、た為、翌日お迎えに行くにあたり、娘と下、息子と私と、とにかく京都に向えるだけの最低限の準備をし、その病院ではとにかく薬をもすかるつもりで、少しでも助かる可能性があるのなら京都の病院に行きたい旨を伝え、その場で平野先生にご連絡させて頂きました。</p>	
担当獣医師の説明や対応はいかがでしたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> とても良かった	<input type="checkbox"/> 良かった <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪かった <input type="checkbox"/> とても悪かった
理由	<p>最初のお電話での時から、前足にはまだ麻痺が来てないという事で、手術は可能とのお話を頂き、失意のどん底から希望の光が見えました。画像診断をして下さった病院からの資料としてデータで必要な物を預かるための指示を頂き、それもキチンと伝え受け取る事も出来ました。本当にこのセトを助けて頂けるととても安心できました。</p>

担当看護師の説明や対応はいかがでしたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> とても良かった <input type="checkbox"/> 良かった <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪かった <input type="checkbox"/> とても悪かった	
理由	私達家族以外余り人に懐く事のない子なのですか。「セ、ちゃん」ととても可愛かいて頂き、又、毎日朝・晩2回長時間の面会に行く私に、様子を丁寧に教えて頂き、不安に思っている事の質問にも誠意を持って答えて頂きました。
手術前の不安な点は何でしたか？	
とにかく手術前は、無事に手術が成功するな...セとの命が助かるな...という事だけでした。	
手術後に上記の不安は払拭されましたか？	
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	
理由	手術が成功した後も、又進行してしまう事か、あの子のなも...という不安は、退院が出来る頃まで、あたように記憶してします。 憶
入院生活中はどのようなお気持ちでお過ごしになられましたか？	
毎日面会に行けたのは様子は見ていらしたか、元気が無くぐったりしている事が多く心配でした。	
遠方の方で面会できなかった方はどのように過ごされましたか？	
退院後の生活のためにどのような準備をされましたか？	
寝室のベッドをせめて、せとが移動可能な寝具に変えました(私たちと一緒に寝ている為) 前足の負担を少なくする為、滑り易いフロリングのせとが、よく移動する所にクッション性のある物を敷きつめました。	
退院後の生活で困っていることや工夫はありますか？	
お困りのこと	特になし。
工夫されたこと	昼間の圧迫排便の為に、家族誰かが必ず帰って来るようにしています。

当院での治療を受けられたことを最終的にどのように感じておられますか？	
<input checked="" type="checkbox"/> とても満足 <input type="checkbox"/> 満足 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不満 <input type="checkbox"/> とても不満	
理由	<p>とにかく今でもせとが元気に家族の一員として居てくれる事にとっても満足しています。平野先生はじめ、右京動物病院のスタッフの方々には感謝しております。</p>
今後同じ治療を受けられる方にお伝えしたいことはありますか？	
<p>私は、せとがヘルニアになるまでこの恐ろしい病気の話は全く知りませんでした。今ではグッズを飼っていて、お話する機会のある方には、この病気のことを伝えていきます。皆がヘルニアにはなり易いという事は、ご存知のあたりするのですね。その先にもし不幸にも通人でも、京都に右京動物病院という所があるなら助けてあげられます。とお話しています。</p>	
このアンケート内容を匿名で公表させていただいても宜しいでしょうか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
最後に何かお伝えしたいことがありましたらご自由にお書きください。	
<p>私達家族の愛してやまないせとを助けて頂いて本当にありがとうございました。毎日4回の圧迫排尿、2週間毎に一度の尿検査を含めた通院を<del>含め</del>、今でもせとの世話を出来ている毎事がとても幸せです。</p> <p>昨年はコロナの影響で一年に一度お願いしているドッグドッグ<del>ドッグ</del>に行けませんでしたか、落ち着いたら又、お願いします。</p> <p style="text-align: center;">乱筆 乱文 失礼しました。</p>	

ご協力ありがとうございました。